

令和3年度 第3回新庄市子ども・子育て会議議事録

1 日時

令和4年2月24日（木）午後2時～午後3時

2 場所

本庁舎3階 議員協議会室

3 当日の参加者等

(1) 出席委員（10名）

笹原委員、金澤委員、阿部委員、佐々木委員、井上委員
奥山委員、川又委員、芦原委員、梁瀬委員、菅委員

(2) 欠席委員（4名）

矢口委員、高橋委員、齊藤委員、渡邊委員

(3) 事務局（5名）

【子育て推進課】西田課長、有江室長、三原室長、佐々木主査、加藤主査

【健康課】 山科課長

【学校教育課】 高橋課長（欠席）

4 会議次第

1 会長あいさつ

2 協議

(1) 特定教育・保育施設の利用定員の設定に係る意見聴取について

資料1

(2) 令和4年度子育て推進課主要事業の概要について

資料2

(3) 報告 「新中部保育所（仮称）設計業務委託」

公募型プロポーザル方式による設計業者の選定について

資料3

3 その他

議 事 録

事務局

それでは皆様本日は天候の悪いところご出席いただきましてありがとうございます。定刻となりましたので、令和3年度第3回子ども・子育て会議を開会いたします。本日の進行をさせていただきます子育て推進課長の西田と申します。よろしく願いいたします。

本日は次第裏面の委員名簿2番の矢口委員、3番の高橋委員、10番の齊藤委員、12番の渡邊委員より欠席の連絡をいただいております。また、事務局の高橋学校教育課長が欠席となります。それでは次第に従いまして進めさせていただきます。

次第1 笹原会長よりごあいさつをお願いいたします。

会長

お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。コロナのために小学校とか幼稚園、保育所とかが休校とか休園になっているということを知りまして、ひとつは保護者の方は大変なんだろうと思ひまして、じじとかばばがいるところは良いでしょうけども、そういう頼れるところがない方はどうしているのかなと思ったり、小学校、保育園、幼稚園の先生方、職員の方は本当に大変な思いをされているんじゃないかなと思ひまして、心配しているところでした。先日ある会議に出ましたら、山尾市長が令和4年度の施策の目玉は子育て支援なんだというお話をされておりました。是非少しでも子育てしやすい安心できる様な地域になってもらえればなと思ひたところでした。今日は、協議3件ありますけども、皆さんのお考えなど聞かせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

事務局

ありがとうございました。

それでは協議に入りたいと思ひます。「新庄市子ども・子育て会議条例」の第7条の規定により、会長が会議の議長として議事を進めることとなっておりますので、会長よろしく願いいたします。

議長

はい。それでは協議二つありますけども、最初に協議の(1)特定教育・保育施設の利用定員の設定に係る意見聴取について事務局から説明をお願いします。

事務局

(1) 特定教育・保育施設の利用定員の設定に係る意見聴取について説明

議長

ありがとうございました。ただ今の説明につきまして、ご質問のある方いらっしゃいますか。

〇〇委員

当事者ですのでなるべく発言しないようにと思ってきましたのですが、我々私立幼稚園であったり民間立の保育園から、定員減を市の方に相談をさせていただいたところですが、定員を減にすることで市としては待機児童が出るというマイナスなことがある一方、我々は安定的な運営、安定的な経営ができるので、継続的な子どもたちの保育施設の確保ができると思いますので、市の方で考えていただけないですかと定員の減についてご提案させていただいたところですが、市の方でも了解いただきご配慮いただいたということで、子育て会議で我々当事者なので中々言えなかったもので、非常にありがたかったなとご報告申し上げたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

議長

ありがとうございます。他にありませんか。〇〇委員さんいかがですか。

〇〇委員

私も当事者なのですが、皆さんの発言を聞きながら、今後の経営の参考にさせて頂きたいと思ってまいりました。今、〇〇先生がおっしゃったことと同様で、一点だけ補足させていただくと、市の方で変化に対して柔軟にスピーディーに対応していただいたので、今回の結果になったということを申し添えたいと思います。

議長

ありがとうございます。他にありませんか。〇〇委員さん何かございますか。

〇〇委員

新庄市は今少子化ということで、子ども自体が少ないという現状がございますし、私のところで関係あるのは0・1・2歳の未満児の保育になるのですが、来年度に向けても0歳児は少なく、今まで以上に少ない現状がありますので、定員を減らすということには賛成です。ただ小規模の運営としては、0歳児が途中入れる空きが無いのは絶対困ることなので、4月段階でフルになると新庄市としては困ること、待機児童が出ては困ることはわかるのですが、園としては保育士を確保しておかなければいけないという現状もございますので、その辺のせめぎ合いというか、経営と新庄市の待機を出さないようにしようというバランスというのが、正直なところ経営としては心配なところではございます。

議長

今の〇〇委員のお話を受けて、事務局から何かございますか。

事務局

〇〇委員がおっしゃったように、4月1日現在での待機児童がいるかというのが、全国的に国の調査が入るということもあり、そこが一番のポイントとなります。現実として新庄市では4月1日は余裕があるというような状況です。ただ夏ぐらいになると、だんだん定員を満たすようになってきて、年度途中から入れなくなってしまう現状です。新庄市では認可外施設も今のところ1園しかなく、企業主導型といいまして企業に設置してある保育所が

2園ありまして、地域枠として地域の方が入れる枠もあるのですが、従業員の方優先になるので、必ずしも入れるとは限らないという現状です。年度途中の入所につきましては、町村は入っているのかもしれないですが、特に市規模になると全員をカバーするという事は、なかなか難しいところがあります。ご意見もいろいろいただいておりますが、状況を見ながら確保している状況です。特に小規模事業所さんにつきましては、春先の状況が心配かと思うのですが、ご理解いただきたいと思っています。

議長

ありがとうございます。その他ご質問ご意見ございませんか。無ければ意見聴取についてはこれくらいで終わりたいと思います。続きまして、協議の2に移らせていただきます。事務局から、令和4年度子育て推進課主要事業の概要について説明をお願いします。

事務局

(2) 令和4年度子育て推進課主要事業の概要について説明

議長

ありがとうございました。ただ今の説明につきまして、ご質問のある方いらっしゃいませんか。

あいさつでも話したのですが、幼稚園や保育園、小学校低学年とかが休みだった場合、保護者はどんな対応をしているのか、ご存知の方いらっしゃいますか。ファミリーサポートなどは一杯だったのかと思いますが情報はありますか。

事務局

今のところ、保育所や幼稚園は1・2日のお休みとなっておりますので、親御さん方はお休みで対応いただいたのではと思っています。あるいはご家庭によってはおじいちゃんおばあちゃんとか他の家族の方ですとか、可能な限り協力されて対応されたのではと思っています。小学生の対応につきましてどのように対応されているかは聞いてはいたませんが、仕事をお休みされたのかなと推測しているところです。

議長

庄内の方は保育所が休園になって大変だったと聞いたものですから、休まざるを得ないと、新庄市はそうならいいなと思っています。

〇〇委員

働く親として、3番目の子が通っている保育園で情報がありまして、小学校で休校が決まった時点で、そこに通っている兄妹がいる保育所に通っているお子さんにご遠慮くださいと朝玄関で言われたということが聞かれまして、急にお休みをせざるを得なかったとか、兄弟がいるので致し方なく下の子も家に置いて来たなんていう、ちょっと心苦しい話も聞いています。今、学年閉鎖が続いていまして、親が交代で休んでいる状態なのですが、私の職場では午前休んだり午後休んだり柔軟に対応していただいて、大変ありがたいなと思っています。そういう職場ばかりじゃないだろうなとは思いますが。

議長

今の件でもいいですし、他にご意見等ございますか。

私からお願いなのですが、主要事業の2ページ目の乳幼児期からの特別支援活動の事業関連ということで、是非手厚く巡回訪問などやってもらいたいと思っています。2次障がい、3次障がいと言われるわけなんですけど、自分はできないとか自分はダメなやつだとか、そういう風に思う子がいますので、幼保小中高とちゃんと繋いでいただいて、是非よろしくお願ひしたいと思っています。

〇〇委員、何かございませんか。

〇〇委員

令和3年度の子ども食堂の支援は何件立ち上げになりましたか。月何回とか、わかる範囲でお願いします。

事務局

1ページ目の(7)の子ども食堂支援事業については、開設するにあたっての支援になります。開設するにあたって必要な備品ですとか消耗品ですとかの資金の一部を上限15万円まで支援させてもらおうと決めたものでした。令和2年度から市報やホームページ等で募集をしてはいるのですが、ちょうど令和2年度からコロナウイルスが発生し始め、始めた当時は1団体がやりたいという話があったのですが、今のところ応募はない状況です。来年度は3年目になり、応募もない状況であれば、見直しを検討しなければいけないと思っています。来年度、県全体で子ども食堂を増やしたいという動きがあつて、事業として予算措置している部分もあつたように思いますので、詳細はわからないのですが、県の動きがあればタイアップできればと思っています。

〇〇委員

15万の予算がつく前に子ども食堂を始めたので市から補助はなく、県の支援も1か月1万円で用途が食材費と決まっています、鍋釜が壊れても買えないわけです。今若者たちが就労体験というかコミュニケーション取るためにその場にも、フライパン一つでは足りなかったりするんですね。そういうところに使うお金がなくて、食材を寄付してもらったりしているのですが、実際に新庄市の子どもたちが40人近く来ますので、市からも自由に使える様な支援がいただけたらと思います。月2回やっています、食べることで子どもたちが元気になればいいかなと、いろんな子どもさんがいるので、もう少し子ども食堂にお手伝いをお願いしたいと思っています。1か月も先生に会っていないとか聞きますので、月1回でも元気かいいので、子育てだけでなく学校教育の方ともうまくかみ合っていければ、うまくいく人もいるのかなと思います。あるお子さんが、朝職員室に行っただけで出席になると、おおぜいの子どもたちの中を車で送られて行く、親はもっとつらいと思います。それほど負担になることはないので、いろいろ先生方と関係機関が連携していければなと思います。

コロナのことですが、学級閉鎖になったクラスにいる兄弟の子どもをみているのですが、普通に受入れはしていますが、もしうつっていれば使ったティッシュでも感染源になるので、例えば、どこの小学校の学級が閉鎖になったとか、時間が経って母親達から情報が入ってくるような感じで、閉鎖になっている情報をいただけるだけでも感染防止に繋がると思います

ので、閉鎖状況の情報がほしいと思います。病児の方も風邪症状があるをご遠慮いただいていますので、情報があればと思います。

事務局

休校は学校全体ですが、学級閉鎖や学年閉鎖については、その該当する学年やクラスの保護者にしか連絡がいかないようになっています。その他のクラスには一部の学年や学級が閉鎖とお知らせが入って、特定できないようになっているはずですので、こちらから、学級閉鎖等のお知らせは難しいです。

〇〇委員

新聞などで新庄市以外はある程度情報が載っていますが、新庄市はどここの学校に感染者が出たとかの情報が一切ないので、かえって疑問視されて変な噂がたったりしないのかと思います。

事務局

学校とも協議しまして、これまでインフルエンザの場合も関係している学級のみお知らせしているということで、新庄市の場合は休校となった場合のみ公表、学級閉鎖はその該当する保護者に直接連絡する対応としています。

〇〇委員

兄弟がいますよね。

事務局

基本的に濃厚接触者となった家族の場合は、保健所の指導で外に出ないことになっていますので、保育施設等にも行かないということになっているはずですが、学級閉鎖になったとしても、全ての人が外出制限されるわけでもないので、保育施設を利用してダメだということにもなりませんし、家庭の事情もありますから、濃厚接触となった方は利用しないと、それ以外の方は、もしかしたらうつっている可能性がある人は自宅で待機してもらい、それ以外の方は大丈夫だということで特定をして、学級閉鎖も1日2日で解除すべきとしています。

議長

〇〇委員さんも苦労されているのではないですか。

〇〇委員

学校と併設なので学級閉鎖とかの情報はいただいています。学年だけ閉鎖になっても、兄妹のいる家庭が沢山利用されているので、大丈夫かなと思いながら保育しています。消毒はしていますが、防ぎきれないこともあると思っています。

少子化で保育所は定員を減らしていますが、学童の方は逆に核家族がすすんで、定員を増やし、職員も増やしてもらっているところですが、特に日新放課後児童クラブは当初40名でしたが、現在は90名で2倍以上に定員が増えています。全体の受け入れ人数が多くなると、子どもたちが落ち着かなくなると、職員を増やしても目が届きにくいということで、現

在の施設は部屋数はありますが、大勢のお子さんを預かるとなると目が届きにくいので、できれば二つに分けていただくとか、そういう方向性は市の方でないのかなと思います。

事務局

放課後児童クラブですが、非常に申請が多くなっています。来年度は公立4所、一つを除いて定員を超えている状況で、どうしても選考出来ないケースは抽選になったこともあります。日新放課後児童クラブについては、県の建物をお借りしていますが、建物全体が老朽化し雨漏りなどもありまして、今年度は大規模改修を行ったところです。その先を見越して、新たに建てるのか空き教室をお借りするのかといったところの方向性を検討していきます。空き教室といっても限度がありますので、新設になるのかなと思いますが、学校との協議も必要になります。他の市では2階建てで100人規模の施設もかなりありますし、同じ小学校の中でも第1・第2と分けているところもあります。分けるといっても建設費用であったり、場所の件、先生方の確保もしなければいけないということで、支援員の方を先に雇用して、資格が必要ですので研修を受講いただき、開設後に異動いただくことも考えられますし、定員の多いところは様々課題もありますので、市全体の課題として検討していきたいと考えています。

議長

小学校の低学年は目が届かないことがあって、大変だったなと思いますので、是非よろしくをお願いします。

子ども食堂の話に戻りますが、子どもたちが信頼できる大人に出会うことがすごく大事なんだなと思います。幼保小中高の中で、友達が沢山できると同時に、自分が信頼できる大人と出会うことが重要だと思います。子ども食堂の仕組みって大事だと思っているところです。次に、(3) 報告「新中部保育所設計業務委託」について説明をお願いします。

事務局

(3) 報告「新中部保育所(仮称)設計業務委託」公募型プロポーザル方式による設計業者の選定について

議長

ただいま報告ありました設計業者の選定について、ご質問ありませんか。なければ以上をもちまして議事を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

事務局

それでは、協議が終わりまして、会長、議事進行ありがとうございました。次第のその他になりますけども、事務局から連絡事項がございます。

事務局

来年度の子ども・子育て会議につきましては4回開催の予定となっております。令和元年度に策定いたしました第2期子ども・子育て支援事業計画の中間年となりますので、計画の

中間見直しを行うことになっております。1回目の会議を5月下旬に予定しております。4月になりましたらご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。
本日の委員の皆様のご報酬でございますが、3月9日に口座の方に振込させていただきますので、よろしくお願いいたします。

事務局

皆様方から何かございませんでしょうか。

それでは、本日お忙しい中協議いただきありがとうございました。

先ほど報告させていただいた「新中部保育所」につきましては、いよいよ設計業務に入っておりますが、中間報告等させていただきながら、今度は「泉田保育所」の方向性についても検討いただきたいと思います。それではこれもちまして令和3年度第3回新庄市子ども・子育て会議を閉会いたします。本日はどうもありがとうございました。